

美唄市社会福祉協議会広報紙

# ぼぶら

- おかげさまで60年 -

親しまれ、分かりやすく、頼られる  
社協を目指して

2012(平成24)年

1月16日

第46号



## 新年のごあいさつ

### 社会福祉法人美唄市社会福祉協議会 会長 高橋 将

本会は昨年創立60周年を迎え多くの市民の皆様と共に地域福祉推進の担い手として邁進することを誓いました。未曾有の被害を出した東日本大震災から11か月が経ちましたが復興はまだ緒に付いたばかりです。私たちに多くの教訓をもたらした被災地の生活復興に向けた支援を皆様と共に引続き行ってまいりたいと考えております。さて、年々人口減少と少子化、高齢化が進行する本市においては地域における支えあいや障がい者が住みやすい地域づくりが大きな課題となっております。本会としては町内会、民生児童委員などの福祉関係者及び社会福祉事業者との連携を強めるとともに本会が持つ社会福祉、介護の専門性を生かし様々な地域や生活の課題解決に当たりたいと存じます。また、認知症高齢者や障がい者の権利を守る権利擁護や成年後見に関する事業についても着手することとしております。さらに、第2期地域福祉実践計画(5カ年計画)の4年目となることから現計画の評価及び見直しを行いながら次期計画策定に着手する予定であります。本年も本会に対しまして変わらぬご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 美唄市共同募金委員会 会長 谷口トシ

昨年は東日本大震災に際し多数の市民に皆様から心温まる多くの募金並びに赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金にご協力いただきまして誠にありがとうございました。被災地への募金(約384億円)につきましては中央共同募金会を通じて義援金として被災者の皆様にお届けをしております。被災地の復興は長い時間と多額のお金を必要としていますので、引続き皆様のご協力をお願い申し上げます。また、地域社会においては長引く経済不況の中で年々募金額が減少する一方、高齢化などの諸課題に対する各種事業を展開する民間事業者(社協、NPOなど)の財源確保が大きな課題となっております。本会は災害時をはじめ地域福祉を向上させるための財源として皆様からお寄せいただいた募金を活用しております。本年も大災害が起きないことを祈念し、皆様のご協力をお願い申し上げます。

### 美唄市民生児童委員協議会連合会 会長 黒宮 健治

皆様には常日頃から民生委員・児童委員活動にご理解とご協力を賜り有難うございます。さて、昨年の最大の焦点は、東日本大震災の発生でした。その教訓によりこれからは一層住民相互が支え合う仕組み作りの重要性が叫ばれ、自主防災組織等の自治会活動の動きが活発になっております。今、美唄市では災害時に速やかに援助隊の手が届く事を目的に、迅速な支援が必要な住民を対象にした「要援護者支援マップ」の作成に取り組んでいます。民生児童委員はこの事業の調査協力員として、現在二千人を超える住民の方々々と面談し、マップ作成事業への理解と氏名の登載を勧めている所です。なお、今後一層高齢化が進行する状況の中で、この事業への住民の関心は益々進むものと考えられます。現在はお元気な方であっても、将来的に支援が必要と感じた時点で登載を希望できる事業でもあります。私共民生児童委員は住民の最も身近な相談者として地域の中で活動することが求められています。皆様には今後ともお気軽にご相談を戴きますようお願い申し上げます。

※※※※※ 本年も何卒よろしくお願ひいたします ※※※※※



ぼぶらは北海道共同募金会の助成を受けて発行しています

## 赤い羽根ふわつとチャリティパーティ



恒例となりましたパーティが11月26日(金)にぼぶらで市内のダンス愛好者など約280名が参加して開かれました。参加者はバンド演奏などに合わせて華麗なダンスを披露していました。社協職員によるアトラクションや景品総額約5万円相当の大抽選会で大いに盛り上がり、師走前の一夜を皆さん楽しんでいました。

パーティ参加費や収益金などから約38万円を赤い羽根募金と歳末たすけあい義援金として共同募金会へ寄付しました。ありがとうございました。

当日は、市内の障がい者支援施設、障がい者福祉団体の皆さんが作った作品の展示即売会や国際ソロプチミスト美唄のバザーも同時開催し、多くの参加者が作品などを買い求めていました。

## 成年後見(法人後見)事業委員会設置

本会では、認知症などにより判断能力が低下した高齢者や障がい者などの権利や財産等を守る成年後見制度に社協が法人として関わっていくための委員会を11月11日に発足させました。国では、介護サービスの基盤強化の一環として老人福祉法を改正し、弁護士や司法書士以外でも成年後見人として市民が第三者後見人になれる市民後見人を養成することとしています。このような背景を踏まえて本会として委員会では①成年後見制度の利用促進と体制づくり②市民後見人の養成③社協としての法人後見の在り方などを検討することとしました。委員会メンバーは旭川大学教授白戸一秀さんを委員長とし司法書士、民生児童委員、市保健福祉部職員、日常生活自立支援事業生活支援員や本会職員など12名です。

第1回目は委員でもある司法書士の西浦拓さんから成年後見制度の概要として後見人の類型(後見・保佐・補助)、選任方法、権限や後見人の役割などについて基調説明がありました。今後2カ月に1回程度委員会を開催し、本年秋頃までに年度内の事業化に向けて検討する予定です。

## 障がい者相談支援センター いんくる 設置記念講演会

10月29日(土)、ぼぶらで開催し、60名余りの市民が参加しました。講師は内閣府障がい者制度改革推進会議総合福祉部会委員の門屋充郎さんで「改正障害者自立支援法って何なの! ~どうなる障害者総合福祉法(仮称)~」と題し、平成25年度にスタートする総合福祉法のポイントや経過措置などをわかりやすくご説明いただきました。総合福祉法は現在検討中だが、ポイントとしては「障がい者を保護の対象から権利の主体へ」を基本としサービス支給決定の在り方、障害程度区分認定方法の見直しなどが議論されていると述べておりました。最後に、門屋さんは「障がい者支援の基本は『本人中心・本人主体』で、主語は本人であることが重要である」と強調していました。



講師の門屋充郎さん

# お知らせ

……詳しくは地域福祉課 62-0770

## 被災地から支援へのお礼と復興への決意込め



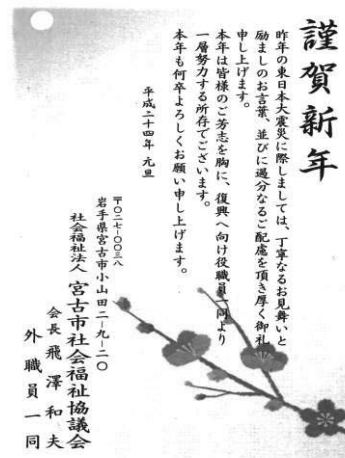
旧年中は格別のご芳情を賜りました  
皆様のご芳志を胸に  
なお一層復興にむけて努力する所存です  
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます

〒979-2702  
福島県相馬郡新地町谷地小屋字楯掛田40番地の1  
TEL 0244-62-4213  
社会福祉法人 新地町社会福祉協議会  
会長 加藤憲一郎  
職員 一同

前号で報告した昨年十月、  
復興支援に訪問した新地  
町と宮古市の両社協から  
年賀状が届きました。

生活復興の途はまだまだ  
険しいですが、私たちびば  
い社協は引き続き応援しま  
す。

皆様もご協力をお願いいた  
します。



〒024-0008  
岩手県宮古市小山田二一九二〇  
社会福祉法人 宮古市社会福祉協議会  
会長 飛澤和夫  
外職員 一同

謹賀新年  
昨年の東日本大震災に際しましては、丁寧なるお見舞いと  
励ましのお言葉、並びに過分なご配慮を頂き厚く御礼  
申し上げます。  
本年は皆様のご芳志を胸に、復興へ向け後継者陣より  
一層努力する所存でございます。  
本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

## 平成24年の社会福祉の主な動き

- ◎障害者自立支援法の一部改正による障がい者の相談支援体制の強化、利用者負担の見直し、障がい児支援の強化など
- ◎介護保険制度の一部見直し、介護保険料・介護報酬改正など
- ◎老人福祉法の一部改正による\*市民後見人の養成など

※市民後見人…専門職後見人(弁護士や司法書士など)以外の一定の研修を受けた市民が後見業務を担うこと

(一部を除き24年4月1日から施行)

## 社協のしごと人② かがやきデイサービス編



「デイサービス」をご存知ですか？

平たく言えば、お迎えにきてもらってセンターへ行き、健康チェックして、お風呂に入って、ご飯を食べて、レクリエーションをして帰るところです。

高齢化対策の一環として「在宅福祉3本柱」と言われたホームヘルプ、ショートステイ、デイサービスの3つの介護サービスの1つで美唄市では、平成4年に市の受託事業として社協が「美唄市在宅老人デイサービスセンター」という名称で始め、現在は「びばい社協かがやきデイサービスセンター」として社協の介護保険事業として実施しています。

外出の機会や交流の機会がない、安全に入浴したいなどの目的で利用されている方が多いです。

デイサービスには生活相談員(社会福祉士・介護福祉士)や安心して入浴や食事ができるよう介護職員(介護福祉士・ヘルパー)や定期的な健康チェックや機能訓練をする看護師等があり、レクリエーションなどによる心身のリフレッシュをしながら楽しんで頂いています。

利用日時 月～土曜日(日曜日と年末年始のみ休み) 9時30分～15時45分 定員35名

ご見学やご相談は随時承っておりますので、お気軽に。(☎63・2339)

## あなたの善意を大切に

◎社協への寄付(23年9月～24年1月)

(敬称略)

年月	ご芳名	金額(円)等	月日	ご芳名	金額(円)等
23.9	匿名	2,000	23.12	国際ソロプチミスト美唄	20,000
23.10	匿名	10,000		匿名	30,000
	竹下道子	30,000		匿名	10,000
23.11	匿名	書籍85冊	24.1	美唄めぐみ幼稚園	10,000
	匿名	20,000		匿名	ホワイトボード1脚

◎赤い羽根共同募金への寄付(23年12月31日現在)

2,849,956円

◎歳末たすけあい募金(義援金)(24年1月10日現在)

1,014,387円

◎東日本大震災義援金(発生後～24年1月10日)

3,279,536円

東日本大震災への義援金は3月末まで募集しています、引き続きご協力お願いいたします

ありがとうございました

ぼぶら 第46号 2012(平成24)年1月16日発行

発行・印刷 社会福祉法人美唄市社会福祉協議会

〒072-0026 美唄市西3条南3丁目6-2 美唄市総合福祉センターぼぶら内

Tel 0126-62-0770 FAX 0126-62-6996

ホームページ <http://www.bibai.com/shakyo/> Eメール [shakyo@mail.bibai.com](mailto:shakyo@mail.bibai.com)



☆☆☆☆☆☆ご意見、ご要望をお待ちしております。今号からB4判に縮小しました。☆☆☆☆☆☆